

## 僕の頭の中はまた真っ白になった

まだ、名前も住所も知らない、あなたへ。

いつも、僕はあなたを、

あの子、

その子、

あの人、

と呼ぶことしか出来ません。

名前を教えてください。

どこに住んでいますか。

あなたの事をもっと知りたいです。

僕はいつもあなたの事が頭に浮かんで来て、  
あなたの事を、一時でも、忘れる事ができません。

あなたと一緒に、お話ししたり、

一緒に、いたいです。

僕はあなたが大好きです。

お友達になってください。

あなたがいると、僕はもっと

勉強にも、学校のクラブ活動にも、

絵を書く趣味も、何もかも、

はりきって、元気よく、やれる気がします。

どうか、僕と、お友達になってください。

本当はそう言いたかったが、

僕の頭は真っ白で、何も言えなかった。

どう別れて、家に帰ったのか、

あの子の方が、僕の事を冷静によく覚えているかも。